

元木康介研究会 指定英語論文レポート

提出方法

- 入力済みのwordファイルをpdfにしてメールで送付
- 提出先: 元木康介 (motokiseminar.keio@gmail.com)
- 提出期限: 2025年12月1日23時59分(1次選考本登録日)
- ファイル名指定: 氏名_レポート.pdf

課題論文

- Spence & Pillay (2025). Assessing the impact of exposure to nature on food perception and choice behaviour. *Appetite*. <https://doi.org/10.1016/j.appet.2025.108213>

範囲

- Sections 1–3(1.Introduction ~ 3.Assessing the impact of nature-related atmospheric cues on perception and consumer behaviour)

レポート課題テーマ

- 自然関連要素(nature-related cues)が見られる「食の場」の考察
あなたが目にした、自然関連要素(nature-related cues)が見られる「食の場」(例:レストラン、カフェ、居酒屋など)を1つ選び、以下に答えてください。

1. 場の説明と自然関連要素の整理

その「食の場」について、それがどのような場か、そしてそこに見られる自然関連要素は何か、具体的に記述してください。課題論文で語られている感覚要素(視覚・聴覚・嗅覚・触覚など)の観点から、自然関連要素がどこに見られるか整理してください。必要であれば、写真やWebサイトのリンクを添付しても構いません。

2. 自然関連要素の効果の考察

その「食の場」の自然関連要素が、食の選択・気分・おいしさの感じ方などに、どのような影響を与えていそうかを、課題論文内で紹介されていた事例・研究を参照しながら説明してください。

3. 改善・発展の提案

課題論文内で紹介されていた事例・研究を参考にして、その「食の場」をどのように改善・発展させることができるか、あなたの考えを自由に述べてください。

※分量の目安: 合計でA4 1ページ程度。多少前後しても構いません。次のページから開始してください。